

～院長コラム～

「芍薬甘草湯の可能性」

先日名古屋で“サイエンス漢方処方研究会”という研究会が立ち上がりました。

漢方薬を効果的に処方するには、中医学や漢方医学を「道」として極めるより、科学的に解明して理解するほうがはるかに有効かつ現実的な手段です。

漢方薬が有効であることは知られていますが、作用機序の解明が必要にして不可欠です。

研究会の名前に“処方”がついているのは他にないでしょうね。

実際に処方して患者さんに効く、説明できることが大事です。

今回は、芍薬甘草湯(しゃくやくかんぞうとう)のみを取り上げて経験、研究の内容を紹介し、討論されました。

この漢方薬は、「こむら返り」に超速効性に効くことで有名です。

今回、マラソンによる下肢のけいれん性の痛み、透析患者さんの手足のけいれん、夜間の肩関節痛、妊娠中のこむら返り、瘰癧(にきび)、高プロラクチン血症、破傷風などに効くという話が聞けました。

是非今日から、明日からでも使ってみたいと思う漢方薬です。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2012年4月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付

△:乳幼児健診及び予防接種



診察予約

058-327-4891

お問い合わせ

058-327-3100